

Global Sling IV

取扱説明書

監修/岡村 健司
(羊ヶ丘病院整形外科)

本装具の使用に際しては必ず取扱説明書をよくお読み下さい。本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管して下さい。

【はじめにお読みください】

本品は手術後の肩関節を安静保持する目的の補装具です。安全にご使用頂くため取扱説明書に従いご使用ください。用途以外の使用はご遠慮ください。

警告・・・人身事故や重大な障害を受ける危険につながる注意事項

- ◎本製品のご使用に関しては必ず医師及び義肢装具士の指示に従ってご使用してください。
- ◎肩にかけるバンドは必ず非手術の肩にかけてください。
- ◎本製品のご使用により皮膚など何らかの異常が生じた場合は、直ちに医師に相談し指示に従ってください。
- ◎長時間のご使用や使用状況によってはマジックテープのつきが悪くなったり、破損する場合があります。破損した場合は速やかに医療機関にご連絡して指示に従ってください。
- ◎妊娠中または妊娠していると思われる場合は医師に相談してください。
- ◎装着の仕方によっては、腰部枕が肘の神経を圧迫し、しびれや感覚異常などの神経障害をおこすおそれがあります。速やかに医師または義肢装具士に調整してもらってください。
- ◎上下、裏表、前後を正しく使用してください。
- ◎装着手順に従って正しく使用してください。
- ◎各種ストラップをきつく締めすぎないでください。
- ◎バックルなどの樹脂パーツに過度の外力が加わると、破損する恐れがあります。
- ◎本使用説明書に記載されている以外での、改造、修理を行わないでください。
- ◎本製品は個人用です。処方された方以外は使用しないでください。

装着方法 (右肩受傷の場合)

- A** 肩ベルトのバックルおよび腰部枕腰ベルトのバックルを外します。前腕ストラップと母指ストラップ (いずれも外側) のマジックテープを外します。腕を入れやすくするためスリング本体を適度に開きます。*肩ベルトのバックルは、外側の丸い所の中心をすらすら様を押すと外れます。
- B** 患肢(ここでは右側)をスリング本体に肘を奥まで入れ、前腕ストラップをとめます。母指用ストラップを親指と人差指の間でとめます。
- C** 肩ベルトのバックルをとめます。肩ベルトを患肢に無理の無い長さに微調整します。
- D** 腰部枕用腰ベルトのバックルをとめ、全体のきつさの微調整を行います。腰部枕用腰ベルトの面マジックで体型による装着時の腰回りの微妙なフィッティングを補います。

